

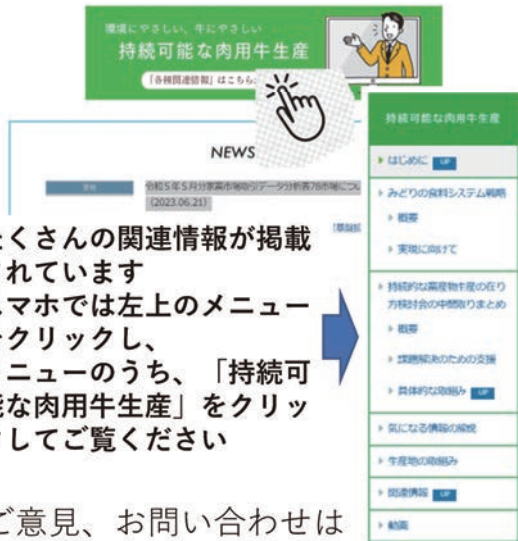
詳しい情報は協会のホームページから



協会は持続的な肉用牛生産を推進しています



<https://nbafa.or.jp/sustainable/outline.html>



たくさんの関連情報が掲載されています
スマホでは左上のメニューをクリックし、メニューのうち、「持続可能な肉用牛生産」をクリックしてご覧ください

ご意見、お問い合わせは yasashii@nbafa.or.jp まで

JRAの支援を受けて、環境にやさしい、牛にやさしい持続可能な肉用牛生産に関する情報を調査発信する事業を実施しています。

肉用牛生産は、良質な牛肉の供給に加え、人が食用にできない資源を飼料として利用し、農村の維持、活性化にも貢献している重要な産業です。

協会では、消費者の方々にも応援いただける肉用牛生産をサポートします

一般社団法人 全国肉用牛振興基金協会

〒113-0033東京都文京区本郷1-34-3 後楽園SAJビル6F

TEL : 03-5801-0772 FAX : 03-5801-0774 2023.9



持続的肉用牛生産関連情報発信事業



環境にやさしい、牛にやさしい 持続可能な肉用牛生産



肉用牛生産の基本は、牛を大切に飼うこと。そして今、地球の環境にもやさしい持続可能な肉用牛生産が求められています。



地球を守る
地域を守る
みんなを守る



(一社)
全国肉用牛
振興基金協会





ニュースで牛のゲップが気候変動の原因だとか言ってたぞ

温室効果ガス※っていうやつだろ？



ゲップの中のメタンが悪いって聞いたけど…

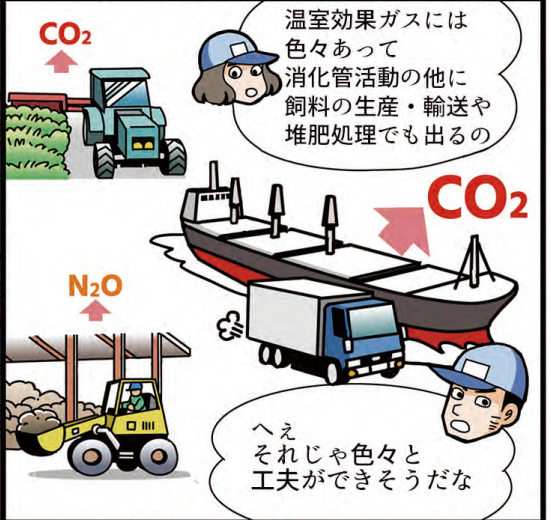
割合は多くないけど温室効果が大きいからよく話題になるんだって



メタンって草を消化するときに出るんだろ？ どうしようもないよなあ



でも環境にやさしくする方法ってのも色々あるらしいよ



温室効果ガスには色々あって消化管活動の他に飼料の生産・輸送や堆肥処理でも出るの

へえそれじゃ色々工夫できそうだな



メタンを減らせる飼料もあるんでしょ？

脂肪酸カルシウムとかカシューナッツ殻液とか研究されてるわただ自分たちでできることもあるのよ



まずはエサ作り放牧や地域の稲わら食品副産物の利用もいいわね

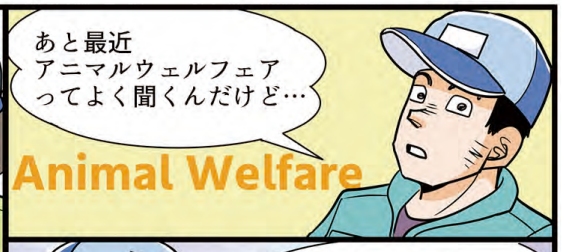
考えてみるか

※温室効果ガス(GHG)：赤外線を吸収することにより温室効果をもたらす気体で主なものに二酸化炭素(CO2)・メタン(CH4)・一酸化二窒素(N2O)などがあります



それから堆肥づくりもきちんとやらないとね飼料生産や堆肥生産への支援はたくさんあるのよ

今度農協に行ったときに聞いてみるよ



あと最近アニマルウェルフェアってよく聞くんだけど…

Animal Welfare



それは快適性に配慮して牛を管理することねまあ今でも大切に飼ってるでしょ？



生産性も上がるしムダをなくすことが環境にやさしくすることになるのよ



清掃・消毒・成長に合わせた給餌給水・よく観察をして事故・病気になるようにする…ということかしら

それが経営にも環境にもいいってことだな



海外の方は色々進んでるって聞いたことあるな

国連がSDGs※というのを示しているし環境に配慮していることを

食品に表示する取り組みもあるみたい輸出のこともあるしがんばらなくちゃね



お肉って健康寿命を伸ばすにもいいらしいし消費者の人にもがんばってるねって思ってもらえるようにしないとね

※SDGs(持続可能な開発目標)：国連サミットで採択された国際目標持続可能な農業の促進・持続可能な消費の確保・気候変動への具体的な対策などの17の目標が掲げられています